

1 本校の教育目標

子どもに 夢 感動 生きがいを

なかよく	(おもいやりいっぱい)	共に遊び
かしこく	(知恵いっぱい)	共に学び
ねばりづよく	(元気いっぱい)	共にきたえる

- (1) 目指す児童像 わたしは 共に「学び・遊び・きたえる」児童
- ☐ 命を大切にします
 - ☐ 友だちを大切にします
 - ☐ 元気に返事をします
 - ☐ 時間を守ります
 - ☐ 進んであいさつします
 - ☐ 進んで勉強します
 - ☐ 進んで読書します
 - ☐ 進んで体力をつけます
 - ☐ 進んで清掃します
 - ☐ ありがとうの心を大切にします
- (2) 目指す学校像 全校で 共に「学び・遊び・きたえる」学校
- ☐ 安全・安心できれいな学校にします
 - ☐ 規律ある子に育てます
 - ☐ あいさついっぱいの学校にします
 - ☐ 豊かな心を育てます
 - ☐ 確かな学力をつけます
 - ☐ 体力をつけます
 - ☐ 読書力を高めます
 - ☐ 歌声の響く学校にします
 - ☐ 保護者・地域社会に開かれた学校にします
- (3) 目指す教師像 共に「学び・遊び・きたえる」教師
- ☐ 一人ひとりに関わり、大切にします
 - ☐ 一人ひとりの学力を高めます
 - ☐ 共に学び続ける教師になります
 - ☐ 共に汗を流します
 - ☐ 児童から尊敬され、保護者から信頼される教師を目指します
- (4) 目指す家庭像 「愛と和」の家庭
- ☐ 真心と感謝の心で接します
 - ☐ 気持ちよいあいさつを交わします
 - ☐ 早寝早起き朝ごはんを実践します
 - ☐ 読書を楽しみます
 - ☐ 利己愛ではなく利他愛の精神を大切にします

2 経営方針 「子どもに 夢 感動 生きがいを」

児童・保護者・地域の信頼と期待に応える学校づくりを推進します
全教職員の経営参画を図り、創意を生かした特色ある教育活動を展開します
組織マネジメントの発想を取り入れた学校運営を推進します
家庭・地域との連携により、安心・安全な学校、地域社会づくりを推進します

(1) 協働協調

学校は組織体である。組織を支えるものは、共通の目的をもった教職員の人間的なつながりである。自らの使命と責任を自覚した教職員一人一人の知恵と力を結集し、総力を挙げて学校の教育目標の具現化に努める。心を合わせて同一歩調で。

- ① 健康第一。児童の前では心身共にいつもベストコンディションでいよう。
- ② チームこそ、全ての教育活動の原動力である。チームワークを強めよう。
- ③ 学校や学年の共通方針や指導事項は、十分に共通理解を図り、報告・連絡・相談を徹底して共通行動をとろう。

(2) 学力重視

授業は「教師の命」。1時間1時間の授業を何よりも大切にし、指導方法の工夫改善に努める。特に基礎基本の確実な定着を図り、自ら学び、自ら考える学習ができるよう、問題解決的な学習の充実に努める。授業で勝負。

- ① 1時間1時間は子どもにとって二度とない時間である。小さな営みを大事にしていこう。
- ② 教科・教材の本質を深く理解し、指導技術を磨き、よりよい授業を求めていこう。
- ③ ねばり強く、できるまで関わろう。

(3) 師弟同行

教えることは学ぶことである。教師一人一人が自ら燃えずして子どもに火を点ずることはできない。教師という職業は、子ども一人一人に寄り添って援助する職業である。常に子どもと行動を共にし、子どもと一緒に汗を流し、考える教育姿勢を心がける。子どものそばにはいつも教師が、

- ① 子どもはいつも教師を見て育っている。謙虚に資質の向上に努めていこう。
- ② いつも子どもと行動を共にし、子どもの心に触れる努力をしよう。
- ③ 読書の楽しさを伝えられる読書人になろう。

(4) 信頼醸成

信頼なくして教育なし。教育活動には、学校と家庭・地域社会との深い信頼関係の中で成立する。そのために、教育公務員としての倫理の確立はもちろん、保護者や地域住民の声なき声に耳を傾け、積極的な情報発信を通して開かれた学校づくりに努める。学校としての説明責任を。

- ① 「人の子の師」としての責務を厳しく受け止め、保護者や地域の信頼に応えていこう。
- ② 私たちの一挙手一投足は、子どもの心に深く刻み込まれる。心していこう。
- ③ 誤解の多くは言葉から生まれる。言葉の中に真心を込めよう。
- ④ 指導方針の共通理解を図り、内に開かれた学校を目指そう。

3 教育指導の重点・努力点

学校は、教育における「不易」と「流行」を十分に見極めつつ、児童が変化の激しい社会を生きていくための資質や能力を育成しなければならない。それは、児童一人ひとりが、自分で課題を見つけ、自ら考え、表現し、よりよく問題を解決していく能力であり、また、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性と、たくましく生きるための健康と体力である。

学習指導要領の趣旨を生かし、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力、そして主体的に学習する態度の「確かな学力」をしっかりと身につけさせなければならない。また、本校の課題でもある体力向上にも力を入れ、取り組んでいく必要がある。

そこで、児童や地域の実態を踏まえ、美南小学校と分離した2年目をふまえ、さらに「継続」と「改革」の視点で絶えず指導法の改善を図り、学習内容の深化・充実と新しい教育への変革に対応するため、平成26年度の重点目標を設定した。

(1) 自ら学ぶ力を育てる

① 学習指導の充実

- ・校内研修の充実……国語科を中心とした課題研修（言語活動の充実）
- ・家庭学習の習慣化……家庭学習のすすめ（低・中・高ごとに配布、保護者用配布）
音読、100マス計算、漢字の練習、読書

② 掲示教育の充実

- ・児童の心を喚起する校内掲示
- ・学ぶ意欲を育てる教室掲示

(2) 豊かな人間性を養う

① 道德教育の充実

- ・道德教育の研究
- ・道德教育の環境の充実
- ・授業の充実

② 生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実

- ・基本的生活習慣の確立（あいさつ運動、月の生活目標、ぐんぐんカード、生活のきまり）
- ・全ての児童を対象とした特別支援教育の推進

③ 学校図書館教育の充実

- ・読書指導の推進
- ・図書館を活かした主体的な学習の取り組み
- ・司書教諭、図書館サポートティーチャーとの連携

④ 音楽教育の充実

- ・歌声が響き渡る学校
- ・歌声朝会の充実

(3) たくましく生きる力を養う

① 体力向上の推進

- ・体育授業力の向上
- ・体育朝会の充実
- ・外遊びの奨励

② 健康教育の充実

- ・いのちと安全を守る教育
- ・むし歯予防と治療

本校職員の合言葉	① 悪い情報ほど早く ② 報連相確認
目指す5つの零(ゼロ)	① 事件事故ゼロ ② いじめゼロ ③ 不登校ゼロ ④ むし歯ゼロ ⑤ 未納ゼロ